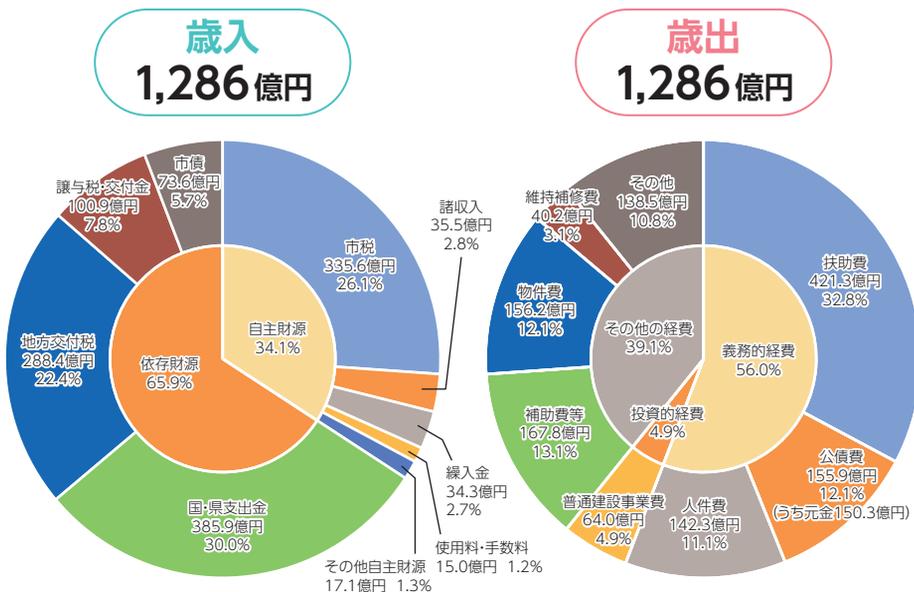


令和6年度一般会計当初予算のあらまし

令和6年度の青森市一般会計当初予算額は、1,286億円です。青森市アリーナプロジェクト推進事業の減などがあるものの、定額減税補足給付金給付事業などの国の予備費関連給付金事業、借換債の増に伴う公債費(元金償還)、青森市清掃工場火災対策整備事業などの増により、一般会計予算額は前年度より増加しました。 **問**財政課(☎017-734-5187)

令和6年度 一般会計当初予算額 **1,286億円** (対前年度 +57.2億円)



扶助費…生活保護費、児童福祉費、障害者福祉費など
 人件費…職員の給料や退職手当など
 補助費等…一部事務組合への負担金や各種助成金など
 維持補修費…施設の維持管理や除排雪に係る経費
 公債費…市の借金を返済するための経費
 普通建設事業費…学校や道路の整備費など
 物件費…消耗品費、光熱水費、通信運搬費、委託料など
 その他…貸付金、積立金など

義務的経費 719億6千万円 (対前年度:+32.3億円)

[増減の主な内容]

- 人件費+6.5億円…会計年度任用職員への勤勉手当支給開始などによる増
- 扶助費+3.1億円…児童手当の拡充などによる増
- 公債費+22.7億円…過去借入れ分の借換増による増(借換分を除くと△2.5億円)

補助費等 167億8千万円 (対前年度:+33.8億円)

[増減の主な内容]

- 定額減税補足給付金給付事業(+23.3億円)
- 令和6年度非課税化及び令和6年度均等割のみ課税化給付金給付事業(+6.8億円)

普通建設事業費 64億円 (対前年度:△20.4億円)

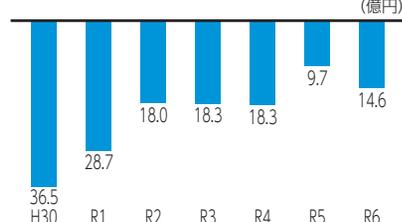
[増減の主な内容]

- 青森市清掃工場火災対策整備事業(+11.3億円)
- 旧青森国際ホテル跡地地区第一種市街地再開発事業(+5.7億円)
- 青森市アリーナプロジェクト推進事業(△37.3億円)

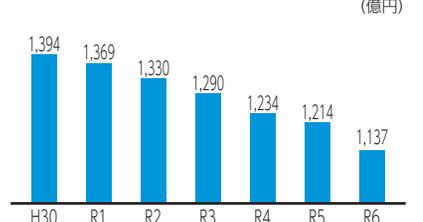
予算の概要

令和6年度予算は、可能な限り一般財源の圧縮に努めた結果、財源調整のための基金取崩額は14.6億円と、青森市財政プランより改善しています。また、市債の発行額を償還額未満に抑制し、市債残高は1,137億円と前年度末見込みに比べ、76.7億円の減少となり、引き続き平成17年度の新市移行後最少額となります。

財源調整のための基金取崩額の推移 (億円)



市債残高の推移 (億円)



※R6の取崩額は、地方交付税の前倒し分の額を含んでいない。

「市民力+民間力でみんなで未来をそだてるまち予算」

令和6年度予算は、DXを推進しつつ、仕事づくりや未来を担う人材育成・子育て支援の充実、安全で快適な暮らしの創出など、市民力・民間力を高め、未来を育む事業に重点的に配分して編成しました。



令和6年度 青森市の主な取組

仕事をつくる

●国直轄港湾整備事業負担金 (油川地区 基地港湾) 2億4,000万円

洋上風力発電事業における風車の設置・メンテナンスを行うために必要な基地港湾整備費の一部を負担します。



●新しい働き方担い手誘致・東青地域移住促進事業 1,438万円

首都圏での移住相談会の開催に加え、新たに市内中心部に移住体験施設を設置します。

●浪岡地区移住・定住促進事業 1,211万円

浪岡地区への移住・定住の促進のため、空き家をリノベーションした移住・ワーケーション体験施設の整備・運営などを実施します。

人をまもり・そだてる



●青森市立小・中学校給食費の全額公費負担 10億6,641万円

市立小・中学校の児童生徒に提供する学校給食の全額公費負担を令和6年度も継続実施します。

●新生児聴覚検査事業 1,164万円

先天性の聴覚障害を早期発見・早期療育につなげるため、新たに新生児聴覚検査に係る費用を公費負担します。



●ねぶたアートフェスティバル2024 開催事業 2,099万円

ねぶた独自の美意識や技、創造性をリスペクトし、ねぶたの技法を活かしたクラフトアートイベントを開催します。

まちをデザインする

●旧青森国際ホテル跡地地区第一種市街地再開発事業(補助金) 5億7,015万円

にぎわいのある空間形成と青森駅前の活性化を目的として、閉店したホテルと老朽化した中小小売店舗・飲食店舗を共同化・集約化し、商業・業務施設と集合住宅による複合施設を一体的に整備する事業を支援します。

●デマンド交通運行実証実験事業



●青森地区 433万円

公共交通の小規模需要地域などを対象として、満足度・利便性・費用などについて既存の路線バスと比較検証し、利用者ニーズに対応した持続可能な公共交通を検討するため、AIデマンド型交通の実証実験を期間限定で実施します。

●浪岡地区 5,490万円

公共交通空白地区の解消及び高齢者などが利用しやすい公共交通サービスの提供を図るため、利用者が事前に予約し、乗り合い運行するAIデマンド交通の実証実験を実施します。

政策を実現するために

●自治体DX推進事業 2,323万円

住民異動届や証明書交付などの申請書類の記載を一部省略化できる、マイナンバーカード等読取機器を市民課窓口を導入し、「書かない窓口」の運用を開始します。また、ペーパーレス化を推進するための会議システムなどを導入します。



●スマートシティ推進事業 322万円

ICTなどの先端技術を活用し、地域課題の解決やまちの魅力を高めるスマートシティについて、有識者の活用やワーキンググループなどにより地域課題の抽出や取り組むべき対策を検討します。



がんばり人応援

健康、福祉、環境、教育、文化、スポーツ、防犯、防災、子育て、国際交流など、さまざまな分野で社会貢献的な活動をしている市民の方々を紹介します。

3月22日、本庁舎1階ロビーで 令和5年度青森市匠の職人表彰式を行いました



青森市匠の職人表彰式

【蝦名 伸治さん】 (理容師/カットプロセスライズ)

父の勧めと「手先を使う仕事がしたい」という思い、そして友人にヘアセットを喜んでもらったことがきっかけで理容師の道を歩み始めたという蝦名さん。20歳で就職した理美容サロンの対馬省三さんのもとで基本を学び、青森県理容生活衛生同業組合の教育部長だった風晴林一郎さんのもとでお客様との関わり方や大会に関する技術を磨いた結果、**平成3年と平成5年の二度、青森県理容競技大会で優勝に輝きました。**

自らもくせ毛とのことで、工夫を凝らした鋏の使い方・切り方を模索するほか、**ツイストパーマの技法について、技術者の負担を軽減しながらしっかりとパーマのかかる器具を開発し、平成29年には特許を取得しました。**

自分のカットを気に入りに、遠くからでも来てくれるお客様の存在が喜びにつながると話す蝦名さん。一人ひとりの髪悩みを解消してあげることができ、笑顔になってもらえることがうれしいそうです。

体の動く限り仕事を続けたいという気持ちのもと、一人でも多くのお客様を輝かせようとする蝦名さんの挑戦はまだまだ続きます。

令和6年度「青森市匠の職人表彰」 候補者の推薦を募集

本表彰は、卓越した技能を有し、現役で活躍され、かつ、技能者の育成や産業振興などに寄与されているかたを表彰するものです。

広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、技能者の地位及び技能水準の向上を図り、本市の産業の発展につなげることを目的に平成19年度に創設され、令和5年度までに58名のかたが受賞されています。

自薦、他薦を問いません。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

【応募方法】

6月28日(金)までに、推薦書(課に備付け、市ホームページ掲載)に必要事項を記入の上、経済政策課へ。

【審査】

受賞者は「青森市匠の職人表彰審査会」の審査を経て、市長が決定します。

☎ 経済政策課(☎017-734-5227)

移住支援金 申請受付中です!

転入を検討しているかたや、ご家族ご友人にお知らせください



市では県外から移住し、転入前の居住地や勤務地の条件と転入後の仕事の条件を満たすかたに移住支援金を交付しています(事業予算に達し次第受付終了)。**転入前**にお問合せください。

☎ 連携推進課(☎017-752-8751)

①青森市移住支援金

- 対象要件
 - ・5年以上東京23区に居住または通勤
 - ・本市に移住し、起業、就業、リモートワークで移住前の業務を継続するかたなど



②新しい働き方移住支援金

- 対象要件
 - ・①に該当せず、県外に2年半以上居住し、雇用保険被保険者または個人事業主として働いていた
 - ・本市に移住し、起業、就業、リモートワークで移住前の業務を継続するかたなど

③リモートワーカー応援補助金

- 対象要件
 - ・①②でリモートワーク要件で交付決定を受けたかた



④青森市医療・福祉職子育て世帯移住支援金

- 対象要件
 - ・県外に5年以上居住していた子育て世帯
 - ・本市に移住し、医療福祉職の資格を持って就業、または資格取得を目指し、市内の養成機関に就業するかたなど

【注意事項】

- ・①②④は併用申請はできません。
- ・転入してから1年を過ぎると申請できません。
- ・転入後の**就業先については雇用形態など条件**がありますので、詳しくは、お問合せください。

地域おこし協力隊 新隊員の紹介!

4月1日から「今井風花」隊員が新たに地域おこし協力隊員として着任しました。今井さんはIターン移住者です。移住定住サポート隊員として移住者誘致に関する活動や移住者ネットワークに関する活動をします。



青森にあるたくさんの魅力を発信し、役に立てるよう全力を尽くします。
皆さま、どうぞ
よろしくお願いいたします!

今井さんはじめとする
協力隊員が発信する
「TOSEI One Team通信」は
フェイスブックでご覧になれます!



今井 風花 隊員

☎ 連携推進課(☎017-752-8751)

金婚を迎えるご夫婦を顕彰します

金婚夫婦(昭和49年1月1日~12月31日に結婚または入籍したご夫婦)

- 青森地区 6/4(火)までに、最寄りの民生委員にお知らせいただくか、お二人の氏名・生年月日・住所・電話番号・結婚または入籍した年月日を郵送またはFAXで、青森市老人クラブ連合会へ
〒030-0801 新町一丁目3-7 ☎017-723-7291

☎ 青森市老人クラブ連合会(☎017-723-7285)

青森市社会福祉協議会(☎017-723-1340)

- 浪岡地区 6/14(金)までに、電話または直接、問合せ先へ

☎ 浪岡振興部健康福祉課(☎0172-62-1134)